

年 組 名前：

問1

甲府・遊亀公園の「被爆イチョウ2世」の、

名前の由来を教えてください。

.....
.....

問2

このイチョウの木は、別の場所から

移植されました。

だれが、どこに植えられていた木を

遊亀公園に移植しましたか。

・だれが

.....
.....

・どこに植えられていた木

問3

移植の担当者は、このイチョウが、なにの

きっかけになればいいと話していますか。

.....
.....
.....

広島で被爆したイチョウの種から育てた「被爆イチョウ2世」

甲府・遊亀公園



終戦80年 平和見守る
甲府の被爆イチョウ2世

終戦から80年となる年が明けた。1945年8月に広島で被爆したイチョウの種から育てた甲府・遊亀公園の「被爆イチョウ2世」は、苗木の植樹から10年余りで高さ3メートルを超えた。

イチョウは乳幼児向けのブランコや滑り台が並ぶ広場の南側にあり、脇に「緑の遺産」と記された銘板が設置されている。2014年5月に甲府南ロータリークラブが甲府・富士川小跡地に高さ約30メートルの苗木を植え、24年6月に公園へ移植した。

(2025年1月1日付 山梨日日新聞1面)